

新潟職能短大通信

夏のできごと

秋本番となってきました。十月は学園祭をはじめ様々なイベントが各地で開催されます。当校の学園祭は十月二十四、二十五日の土日に行われます。楽しい催し物を用意していますのでお出かけ下さい。

十月はさわやかな行楽シーズンですが、新型インフルエンザの流行がピークに達するのではないかと、いった観測も出ています。当校では各階に消毒用アルコールを置いて注意を呼びかけていますが、蔓延しないことを祈るばかりです。十月から後期の授業に入りました。二年生は、卒業課題研究に本格的に取り組めます。今年もどんなテーマに挑戦してくれるか楽しみです。

の部門で二名が出場しました。夏休みを返上して頑張りましたが惜しくもメダルには届きませんでした。

秋田県大湯村で行われたソーラーバイシクルラリーには、Sクラスの部で出場しました。太陽電池パネルを搭載した手づくりのソーラーカーで一週二十五キロメートルのコースを四周し、そのタイムを競うものです。完走した二十二チーム中、十五位の記録でしたが来年に期待できそうです。

宮城県で開催された電気自動車エコラン競技にも出場しました。この競技は決められたバッテリーを用いて二時間でコースを何周回れるかを競うものです。成績は、オープンクラス三十台中、十二位という結果でした。

さらに、川崎市の財団が主催する「第十六回かわさきロボット競技大会」に機械系の二チームが出場しました。二百台以上が参加する中、惜しくも決勝トーナメントには進めませんでした。

たが、完成度が高い当校のロボットに注目が集まっています。次回に向け早くもリベンジに燃えています。



かわさきロボット大会出場メンバー

八月二十二日、新潟市港南区にある北方文化博物館で同博物館と共同でCG制作の体験教室を開催しました。情報技術科の学生が先生役となり、集まった子供達にCGの楽しい世界を伝えることができました。

八月二十五日には、当校で「技術シーズプレゼンテーション」を開催しました。これは大学が保有する研究シーズと地域の企業ニーズとの出会いを目的として開催されるもので、長岡技術科大学をはじめ新潟大学、長岡工専、鶴岡工専及び当校の教員による研究発表や技術相談が行われました。たくさんの方々関係者に参加していただ

き夜の交流懇談会も大いに盛り上がる事ができました。

最後に、当校において夏の最後を飾るものといえば、やはりしばた祭りのパレードです。毎年この祭りに参加しないのが終わった感じがしません。今年も親子の金魚台輪で参加しました。昨年、一昨年と雨にたたられましたが、今年は日ごろの行いが良かったせいか雨も降らず無事パレードを終えることができました。



金魚台輪パレードいざ出陣

以上、八月の夏休み期間中のできごとを秋風の中で綴ってみました。今後とも地域に貢献してまいりますのでよろしくお願ひします。

新潟職能能力開発短期大学校
学務課長 今井 誠